

# Catch Ball

 **びばい広報誌**



ちびっこ倶楽部紹介10ページに

## 知って得する 雑学あれこれ

### ● 鍋のアクを一瞬でなくす方法

本来アクは、肉の脂肪やタンパク質が流れ出た物なので、そのままにしても味にさほど影響ありません。最初に生卵の黄身と白身に分けます。そして白身だけを溶かさないで鍋の中に加えます。白身がアクを吸収します。白身が固まったら鍋から取り出して終了です。

**5**

May 2010  
vol. 764

# 平成二十二年 美唄市農業協同組合通常総会開催

全十議案が可決される

JAびばいは、平成二十二年  
度通常総会を三月三十日、美唄  
市民会館で開き、全十議案を原  
案通り可決されました。

総会には出席者全員による組合  
員綱領を朗唱して開会。冒頭、  
挨拶に立った海老田 聖一組合  
長は「昨年は七月の低温、長雨  
により農作物は全般に亘り多大



な被害を受けた。さらに政権交  
代により農業情勢は厳しい状態  
にある。」とした上で「本年に  
ついては、まず、第二次出資平  
準化のご協力をお願いしたい。  
二つ目は、Aコープいなほ店の  
閉店について、皆様に親しみ、  
高い評価を得ていた店舗でした  
が、今後経営する上で大きな投



資をしなくてはいけないことか  
ら苦渋の決断をしました。三つ  
目は、アクティヴグリーンへの解  
散。農政の先が見えない状況で  
はありますが、皆様のご理解と  
ご協力を宜しくお願いしたい。」  
と組合員に述べた。

続いて、平成二十一年産良食  
味米褒賞が行われ、受賞者四名  
を代表して太田 秀樹さん（中  
村）へ海老田組合長より表彰状  
と記念品が贈られた。

来賓を代表して挨拶に立った  
桜井 道夫美唄市長は「利雪型  
貯蔵施設や共生菌エンドファイ  
トの実用化に向けた環境保全型



農業の先進的な取り組みや、A  
コープレジ袋削減、さらには、  
食育の一環として、美唄農産物  
を学校給食に提供をして頂き、  
感謝している。」と述べた。

またJA北海道中央会 岩見  
沢支所 阿賀準一支所長は「厳  
しい農業情勢の中で、組合員の  
声を受け止め、農業政策の基盤  
確保など諸問題に対応すると共  
に、各JAと連携し活力ある組  
織作りをしていきたい。」と挨拶  
した。

議長に、山本 哲司氏（癸巳）  
と谷村 知重氏（中村）が選任  
され、全十議案が承認された。



## 青年部役員研修

J A びばい青年部（藤田進部長）は三月十七、十八日の二日間、道央方面に役員十一名で役員研修を行った。

研修一日目は、札幌の（株）ツカモトミルズにて米粉やフリーズドライの製造工場を視察したあと、代表取締役社長 鎌田英宏氏と農産物の米などについて活発な意見交換を行った。

夕方からは、柿木道議と道農務部職員と戸別所得補償制度や今後の農業政策について意見交



換会を行い、会食で親睦を深めた。

研修二日目は石狩にあるハスカップビールの開発・製造に協力頂いている（株）日本地麦酒工房で視察研修を行い、ビールの製造工程やハスカップビールの試作製造に関わる説明を受け、役員一同ハスカップビールに期待を寄せた。

この役員研修で、これからの農産物の生産及び販売方法と農業政策を学び、役員間の親睦も深められ、今後の青年部の活動に大いに役立つ有意義な研修となった。

## 無人ヘリコプター60がシエラ目指す

美唄無人ヘリコプター協議会（猪俣 康資会長）は三月二十四日、J A びばい会議室において、平成二十一年度通常総会を開催、関係機関、会員四十四名が出席した。

冒頭、猪俣会長は「美唄市で60名のシエラを目指すと共に、適期防除、安全操業、食の安心・安全に努めていきたい」と挨拶。総会は谷津 良一氏が議長を務め、全七議案が承認された。新役員七名が選出された。役員は次の通り

会長 福田 敬芳  
副会長 花井 勇洋  
会計 林 淳也  
監事 皆川 克幸  
委員 堀内 政成  
田中 雅人



## ハウス促成アスパラ 出荷始まる

四月五日、美唄市グリーンアスパラ生産組合（中谷 勇 組合長）のハウス促成アスパラの出荷が始まった。

今年は、日照不足や雪融けの遅れにより、昨年比べ一週間遅いスタート。現在、七戸の生産者が出荷を行っている。選果にあたっては「パートさんは「待ち遠しかったね」と初選果の喜びを話した。

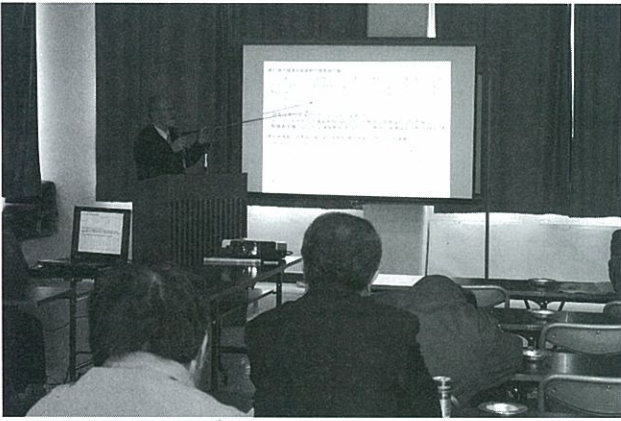
アスパラは、管内で八十一戸の農家が約六十畝を栽培、約二百トの生産を見込んでいる。



## 低タンパク米生産に向けて 春の栽培講習会開催

美唄稲作振興会（猪俣 康資 会長）は三月十七日、JAびばいにおいて、春期栽培講習会を開催し、生産者二十名が出席した。

冒頭、猪俣会長は「昨年は、作況指数が示すとおり努力が報われず、目標の低タンパク米の生産も叶わない残念な年でした。しかし、平年並みの収量や、タンパク六・八割に近い米を生産している方もいるので、この講



習会がその一歩となり、豊稔の秋を迎えられるようにしたい。」と挨拶した。

講習会では、JAびばい 米麦課技術主幹 栗崎 弘利氏により、「平成二十二年の生産に向けて」と題し、エンドファイトの効果と多収栽培、良食味米・多収を可能にする健苗育成等についての講習が行われた。その後、北海道農業研究センター北海道水田輪作研究チーム 主任 研究員 辻 博之氏を招き、「美唄管内における大豆畑の雑草埋立種子と省力雑草対策」についての講習が行われた。

## 品質向上・低コストを目指し 春の栽培講習会開催

美唄市水稲直播研究会（谷村 知重会長）は四月二日、春の栽培講習会を開催、二十六名が出席した。

冒頭、谷村会長は「融雪の遅れが心配されますが、様々な試験を行い品質向上とコスト削減を目指す。」と挨拶をした。

空知農業改良普及センター 係長 松井 克行氏により「目指すは、空知型輪作体系の確立」また、JAびばい 米麦課技術

主幹 栗崎 弘利氏による「寒地直播水稲栽培における安定多収生産技術」講習が行われた。水稲直播研究会では、直播の品種比較試験、専用肥料の開発や除草方法の確立、間作を行う事で総合的コスト削減が出来るか調査、試験を行う。



## 高品質・多収を目指し トマト講習会開催

蔬菜部会（宮崎義一部会長）は四月九日、岩滝 一彦宅（共練）にてトマト現地講習会を開

催、生産者二十名が出席した。

宮崎会長は、「部会では『高品質・多収』を目標としています。栽培に関してはプロですが、毎年の気候の変化に対応するため、一度初心に返り学んでいきたい。」と挨拶した。

講師に、タキイ種苗（株）長沼研究農場 栽培グループチーフ 飯沢 雅史氏を招き「桃太郎・サニー品種特性、管理について」ハウス管理、気象条件にあつた栽培方法、トマトの生理現象（赤くなるために必要なこと）などについて講習を受け、参加者は熱心に耳を傾けていた。



美唄のいいとこ全道に放送

# HBC「森崎博之のめぐり王国北海道」撮影

北海道の各地名産品などを紹介する番組「森崎博之のめぐり王国北海道」は三月二十六日、美唄を訪れ、市内の名所、特産物などの撮影を行った。

美唄を象徴する場所として、アルテピアッツァ美唄が撮影された。

その後、美唄の特産物である雪どけアスパラを西川 芳勝氏（共練）の圃場で撮影。アスパラの収穫作業や生のまま食べる様子を撮影。また、プレゼント紹介を行った。

午後の撮影は、JAびばい選果場から始まり、グリーンアスパラ雪蔵美人の雪蔵でコンテナに雪を入れる作業、コンテナを積み上げる風景が撮影された。

続いて、サフォークという種類の羊を育てる（株）西川農場



場（沼の内）へ移動。西川農場では、選果場でアスパラを製品にするときにでる、茎の部分をえさとして羊に食べさせていることから「アスパラ羊」と呼んでいる。現場では出演者がアスパラを手や、口うついで羊にあたえるところなど撮影が行われた。出演者からは「羊ってかわいい」「ペットとしてほしい」などの声が飛び交い、羊を抱いての撮影も行われた。

最後は、JAびばい中会議室において、収穫したアスパラを女性部が、湯がいたものと、西川農場で育てているアスパラ羊の肉を使ったアスパラ肉巻きを食べる撮影が行われた。（四月十日放送済）

## 進む農事組合統合

### 沼の内中央農事組合設立

三月二十八日、沼の内中央会館にて、組合員戸数の減少と農事組合活動における経費の削減など、農事組合機能の充実と効率化を目指し、沼の内中央と沼の内南農事組合を統合し、新しく沼の内中央農事組合をスタートさせた。

新役員二名が選出された。役員は次のとおり。

農事組合長 柏葉 政良  
副組合長 佐々木一男



# JA 理事会 だより

2月(臨時)

二月十九日

報告

- ①管理・信用委員会報告
- ②営農・経済委員会報告
- ③コンプライアンス委員会報告
- ④平成二十一年度資産査定結果について
- ⑤その他

議案

- ①平成二十一年度貸借対照表、損益計算書、注記表、事業報告および剰余金処分案について
- ②北海道信連への出資増口について
- ③第二次出資金平準化の実施について
- ④平成二十二年コンプライアンスプログラムの策定について
- ⑤平成二十二年余裕金運用方針について
- ⑥平成二十二年農畜産販売品の販売手数料及び利用料の設定について
- ⑦平成二十二年事業計画の設定について
- ⑧理事（団体）に対する資金の貸付けについて
- ⑨特定組合員に対する資金の貸付けについて

**JA  
理事会  
だより**  
**3月(定例)**

三月十六日

**報告**

- ①平成二十二年二月末現在、業務財務報告
- ②営農・経済委員会報告
- ③平成二十一年度第4・四半期末監査意見報告
- ④平成二十一年度監査報告書について
- ⑤特定組合員の離農について
- ⑥その他

**議案**

- ①平成二十二年年度通常総会の開催並びに提出議案について
- ②定款の一部変更について
- ③農地保有合理化事業規程の廃止について
- ④農地保有合理化事業要領の廃止について
- ⑤農用地利用計画会議設置要領の廃止について
- ⑥農用地利用調整会議設置要領の廃止について
- ⑦無料職業紹介事業業務規程の一部変更について
- ⑧生産調整推進協議会設置要領の一部変更について
- ⑨美唄市農協水田農業推進協議会設置要領の一部変更について

- ⑩職制規程の一部変更について
- ⑪平成二十一年度利用高配当算定基準の設定について
- ⑫平成二十二年高度土地利用調査・調整事業の実施について
- ⑬貸出金利率の最高限度並びに信用供与等の最高限度額設定について
- ⑭理事に対する貸付けの包括承認について
- ⑮特定組合員に対する資金の貸付けについて
- ⑯平成二十一年産特定米穀の最終精算について

**その他報告事項**

- ①平成二十二年産米生産数量目標(面積)の調整経過等について
- ②経営体育成交付金への事業申請状況について
- ③平成二十二年産園芸六品目の販売渡金基準及び単価について
- ④給油所およびAコープ業況報告
- ⑤その他

**JA  
理事会  
だより**  
**3月(臨時)**

三月十九日

**報告**

- ①Aコープ事業展開について

**JA  
理事会  
だより**  
**4月(定例)**

四月七日

**報告**

- ①平成二十二年三月末現在、業務財務報告
- ②営農・経済委員会報告
- ③農家経済改善対策委員会報告
- ④全国監査機構期末監査概要報告
- ⑤春季地域別懇談会意見集約
- ⑥平成二十一年度利用高配当内訳について
- ⑦平成二十二年産クミカン供給限度額及び貸越極度額の設定について
- ⑧平成二十一年度高度利用調査・調整事業実績報告について
- ⑨その他

**議案**

- ①平成二十一年度業務報告書の行政庁提出について
- ②平成二十一年度第4・四半期末監査意見に対する回答について
- ③出資金の減口について
- ④理事に対する資金の貸付けについて
- ⑤就業規則の一部変更について

- ⑥準職員就業規則の一部変更について
- ⑦準職員給与規程の新設について
- ⑧従業員個人情報取扱規程の一部変更について
- ⑨特定組合員の指定・解除並びに指定区分変更について
- ⑩平成二十二年理事に対するクミカン供給限度額及び貸越極度額の設定について
- ⑪平成二十二年産特定組合員クミカン収支計画並びにクミカン供給限度額及び貸越極度額の設定について
- ⑫美唄市土地改良センター出向職員に関する協定書締結について
- ⑬平成二十一年産規格外小麦の共計生産について
- ⑭平成二十二年産米の取扱方針について
- ⑮農業振興基金の申請について

**その他報告事項**

- ①平成二十二年産畑作指標面積について
- ②平成二十二年産生産調整実施計画「図上確認結果」について
- ③戸別所得補償制度の本格実施に向けたJA意見の集約について
- ④給油所およびAコープ業況報告
- ⑤その他

## 各課の電話番号変更について

今回の機構改革により、下線を引いている電話番号が変更になっていますのでご確認ください。

総務電算課	TEL 63-2161	}	FAX 63-4600
人事課	TEL <u>63-0524</u>		
共済推進課	TEL 63-2164	}	FAX 63-3977
金融課(貯金)	TEL 63-2162		
金融課(融資)	TEL 63-2163	}	FAX 63-3977
金融課(農漁)	TEL <u>63-0529</u>		
企画相談課	TEL <u>63-2165</u>	}	FAX 68-8624
米麦課	TEL 63-0526		
農産園芸課	TEL 63-0527	}	FAX 68-8399
農業資材課	TEL 63-0525		
生活課	TEL 63-0528	}	FAX 62-2014
コア店	TEL 66-1161		
農協給油所	TEL 62-2600	}	FAX 66-1162
			FAX 62-1729

## いなほ店閉店のお知らせ

平素より、Aコープ店をご愛用頂き、心より厚くお礼申し上げます。

長らく不況と美州市人口減少の中、JAびばいとして組合員を初め地元地域の皆様に、良商品を安価に提供すべく様々な努力を行って参りましたが、残念ながら当初の計画を達成できず、年々売上げの減少が続いており、この度3月30日開催の美州市農業協同組合通常総会に於きましてAコープいなほ店を4月末日を以て閉店する事に致しました。

Aコープいなほ店は、平成2年11月の開店から今日まで20年間営業させて頂き、この間多くの組合員及び地域住民の皆様にご愛顧・ご利用頂き衷心より厚く感謝申し上げます。

今後、Aコープ本店・コア店は、従来通り営業して参りますので、今まで以上のご愛顧頂けますよう重ねてお願い致します。

なお、いなほ店ご利用のAコープショッピングポイントは、5月13日(木)以降Aコープ本店サービスカウンター(国道側)にてポイント移行致しますので宜しくお願い致します。

## 年金受給中 または 新規受給 される方へ

◆年金のお受け取り口座を「JAびばい」にご指定いただきますと、記念品を進呈致します。

◆現在、年金を当店でお受け取りいただいているお客様には、年1回お誕生月に窓口へご来店いただきますと、お誕生日プレゼントを差し上げます！

※ご来店の際は、年金お受け取りの通帳・保険証または免許証をご持参下さい。

## ◆年金受給者優遇定期貯金

(シニア定期100)

当店で年金をお受け取りいただいているお客様には、スーパー定期(1年もの)100万円まで金利に0.3%上乗せでお預かり致します。

※お預け入れには手続が必要となります。

※予告なく上乗せ金利を変更する場合がございます。

その他、年金に関する事など、ご不安な点がございましたら、お気軽にご相談ください。

お問い合わせは・・・

**JAびばい信用部 金融課**

〒072-0001

美州市大通東1条北1丁目2-1

金融課直通TEL:0126-63-2162

0126-63-2163

# JA共済ホットライン

## 第11号

新緑の候、組合員の皆様に於かれましては育苗から移植までの出来秋を左右する大切な時期を迎え、何かとお忙しくお過ごしのことと推察致します。

さて、今月のJA共済ホットラインでは共済推進課から大切なお知らせがございます。内容に関しましては、下記の通り共済3Q訪問推進の日程のご案内と、先月号でも掲載致しました自賠責共済のセット割引についてです。自賠責に関しましてはJA共済、他損保ともに掛金は一律となっておりますので、JAの自動車共済をご利用して頂いております契約者様は自賠責もJAで契約されますと自動車共済掛金が割引となるため、断然お得です。JAの自動車共済に契約のあるお車は、自賠責も是非JAで契約して頂きますようよろしくお願い申し上げます。

### 共済推進課からのお知らせ

日頃より、JA共済に深いご理解を頂きまして誠に有り難うございます。

JA共済は組合員皆様の暮らしのパートナーでありたいと考えています。

「ひと・いえ・くるま」の総合保障で、毎日の生活を幅広くサポートします。

○ひと 終身共済  
養老生命共済  
こども共済  
年金共済  
新医療共済



○いえ 建物更生共済  
火災共済



○くるま 自動車共済  
自賠責共済



共済3Q訪問推進(予定)は

5月27日(木曜日)～6月11日(金曜日)

の期間に職員がお宅にお伺い致します。

よろしくお願い致します。



### ☆自動車自賠責はJAで!☆

JAの自動車共済をご利用して頂いております契約者様は、自賠責もJAで契約して頂きますと、自賠責セット割引の適用となり、自動車共済掛金が割引となります。定期的な車検、新車・中古車購入時に自賠責を取得する際は、ディーラーまたは修理工場で『自賠責はJAで!!』の一言をよろしくお願い申し上げます。なお、車検、新車・中古車購入時に上記の一言が無かった場合は、ディーラーや修理工場が損保等で自賠責を取得する機会が多く、自賠責セット割引の適用とならない場合があります。

※詳しくはJAびばい共済推進課にお問い合わせ下さい。



事故が発生した場合は必ず警察に連絡の上、共済推進課まで連絡をお願い致します。  
土、日、祝日、平日の夜間【17:00～翌朝8:30】はJA共済事故受付センター(0120)25-8931に連絡をお願い致します。



JA びばい組合員 各位

JA びばい 米麦課

## ポジティブリスト対応のお知らせ

ポジティブリスト制度が導入されてから本年、5年目をむかえます。(平成18年5月29日施行)  
ドリフト対策などに重視した散布を行って頂いておりますが、本年度も農薬散布の時期が参りますので今一度、下記対応策を確認し作業を行って下さい。

### 農薬散布作業全般の具体的対応

- \* 圃場に隣接する作物の種類・収穫時期・登録農薬等の確認
  - ・近隣同士で情報交換により情報の共有化
  - ・収穫間近の作物へは特に注意(日数経過と残留濃度)
- \* 農薬の飛散(ドリフト)をさせない対策の積極的な実施
  - ・風のない時に散布を行う(風速3m以下の弱い時に)。風が出れば中止をする
  - ・対象作物との距離を調整する(ノズルと作物の先端部)。(無人ヘリにおいては高度を厳守)
  - ・散布速度を適切にし、旋回時は散布を止める。
  - ・適正な圧力での使用(必要以上に高圧にしない)やノズルの見直し(ドリフト低減ノズル)
  - ・飛散の少ない剤の選択(粉剤はDL剤に変更するなどの対応)
  - ・農薬の圃場において『使い切り』や、散布機のタンク内やホースの丁寧な洗浄。
- \* その他の対策
  - ・ハウス栽培作物では一声掛け一時的にしめてもらう等連絡により未然に防ぐ
  - ・栽培履歴を今まで以上に正確な情報で記載する事で、問題発生時の早期対応に備える。
  - ・今後も関係機関からのポジティブリストに対する情報を周知する。
  - ・“ドリフト防止啓発の旗”(配布済み)を活用頂き、地域をあげて飛散防止に努めましょう。

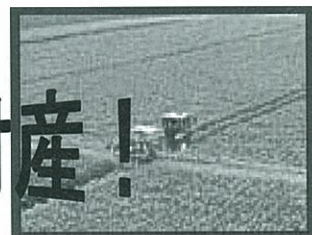
### 4月~5月の重点対応

\* 育苗ハウスで、移植後に野菜などを栽培される場合、例えばアドマイヤー処理を行った圃場については後作野菜に残留の恐れがあるので栽培しない。または、ハウスの外で処理するなどに対応して下さい。  
(後作農産物の種類により登録のある場合もありますが、管理の違いにより基準値を超える恐れがあり、安全が確認できない現状では上記対応が必要です。)

\* 各種作物生産における除草剤の散布にもご注意願います。例年、この時期飛散による生育上の被害が散見されます。残留基準により出荷停止もあり得る事を周知頂き散布作業にあたって下さい。  
(枯れた被害だけで済まない! 済まされない!!)



# みんなで取り組み守ろう財産!



# JA川柳

題 「念入り」

念入りに言ふのも母の老婆心 キヌ	一年の計念入りに種を選び 光子
落とし蓋じっくり祖母のかくし みどり	念入りに磨いた廊下に足とられ 裕子
戸締まりと火の元念に念を入れ 叶代	念入りに心にまでも化粧をする 米子
念入りに秘策を練って土俵割り 俊朗	朝の軽父へ母へと沁みて行く 勝義
念入りに顔を洗って猫の春 すみを	念入りに蒔いた種にも出来不出 来 美志
念入りな細工匠の腕光り よし子	試着室春の妖精すぐ傍に 美登利

## こよみ・行事

### 5月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	③	④	⑤	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

- 6日 ○嘱託職員辞令交付
- 11日 ○内部審査(総務電算課)
- 12日 ○内部審査(融資審査課・人事課)
- 14日 ○企画経営検討会議
- 17日 ○定例理事会
- 24日 ○献血(JA駐車場)



## JAの概要

### <3月末>

○皆さんの貯金	25,127,841千円
○皆さんへの貸出金	5,898,996千円
○皆さんの出資金	721,890千円
○組合員数	(正) 677人
	(准) 4,153人
	(計) 4,830人



美唄市農協生活改善  
運動推進協議会

## お悔やみ申し上げます

▼俵 ミサヲさん (百歳)

(癸巳)

三月二十二日死去

## 表紙

### ちびっこ倶楽部

滝口 彪雅くん  
ひょうが  
 (平成18年11月26日生)  
 (3歳4ヵ月)

滝口 智一さん

栄美子さんの次男  
(中村)

お母さんから・・・  
 うちの彪雅は六人兄弟の中  
 でもまれながらも、とっても  
 マイペース(笑)。末っ子の  
 立場から一転お兄ちゃんになっ  
 てもかわらず・・・っと思っ  
 てお兄ちゃんにはびっくりす  
 います!!  
 毎日大好きなトーマスに囲  
 まれ元気良く遊んでいるマイ  
 ペースな子ですがこれからも  
 元気いっぱいいたくさんの人と  
 かかわり学んでいって下さい。  
 これから彪雅の成長が楽しみ  
 です。

